

令和5年度市民まちづくり提案事業【自主事業部門】 事業実績

事業者	団体名	国府文化協会	代表	会長 上山 忠久
事業内容	助成事業名	5色百人一首万葉かるた大会		
	事業目的	<p>国府町は万葉集ゆかりの地であり、百人一首には稲葉山も謡われている和歌もある。また、宮ノ下小や岩倉小では、全校生徒で百人一首を学習する機会が設けられており、学校内の大会もある。</p> <p>地域の文化や歴史を中学生に継承するために、「万葉のふるさと国府」で百人一首かるた大会の開催して、意識付けし、文化的風土を醸成していく。</p>		
	事業の内容	<p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・百人一首の解説 ・5色百人一首万葉かるた大会、個人戦(中学生を対象) <p>【実施日】</p> <p>11月3日(金)</p> <p>【参加人数】</p> <p>中学生2名、保護者3名、スタッフ3名</p> <p>【実施場所】</p> <p>万葉の館(鳥取市国府町庁391)</p>		
	事業の成果	<p>小学生の大会は午後開催したが、小学生時代に覚えた百人一首を地域の歴史として体得していくことは、将来の個人の文化形成に役立つ財産となると考える。</p>		
	今後の活動の展望	<p>国府文化協会の文化事業として開催していきたいと考えるが、参加者が限られることもあり、岩美郡等の他学校へも対象を広げ参加者を増やしていき、東部地区の大会となるよう検討していく。</p>		
費用	総事業費	31,821円	助成金額	20,000円

令和5年度市民まちづくり提案事業【自主事業部門】 事業実績

事業者	団体名	久松山麓合唱祭実行委員会	代表	委員長 新倉 健
事業内容	助成事業名	久松山麓合唱祭		
	事業目的	未就学児から社会人のみならず90代の参加者まで、さまざま団体のバラエティーに富んだ合唱を多くの聴衆に聞いていただくことで、事業テーマを達成したい。出演する合唱団は互いの演奏を聴くことにより、更なる高い芸術性を追求することが可能となる。聴衆・参加者共に生涯教育としての合唱を追求し歌が溢れる「まちづくり」を目指すことが活動の目的である。		
	事業の内容	<p>【事業の概要】 久松山麓合唱祭の開催 出演団体：ムジークテアターTOTTORI、鳥取女声合唱団、エルダー・ブラダーズ、鳥取男声合唱団、合唱団維音ーいとー、愛真幼稚園ミルフィーユ、鳥取市民合唱団、合唱団優喜、なかよし久松合唱団、鳥取西高等学校音楽部、こーらす萌の会、コーラス久松</p> <p>【実施日】 令和5年10月22日(日)</p> <p>【参加人数】 出演団体：190名 観客数：321名</p> <p>【実施場所】 鳥取市民会館施設内</p>		
	事業の成果	交流の少ない合唱団同士がお互いに聴き合い交流をするきっかけになった。会場の駐車場が少なく、来場者から苦情を頂戴した。		
	今後の活動の展望	合唱団のみの演奏会は無い、また、老若男女が一堂に会することが有用であると考え、これからも本合唱祭の開催を維持していきたい。		
費用	総事業費	390,244円	助成金額	100,000円

令和5年度市民まちづくり提案事業【自主事業部門】 事業実績

事業者	団体名	イコット icotto	代表	代表 西川 信彦
事業内容	助成事業名	食を通じて異文化体験 ○○パーティーにイコット		
	事業目的	① 地域住民に対し、実践的に英語を使う場面を創出する。 ② 在鳥取外国人に対し、日本人コミュニティとの接点を創出する。 上記2点を達成することにより、国籍・背景を問わず、お互いを尊重し合える「まち」を目指していく。		
	事業の内容	<p>【事業の概要】 ※当団体が開催した以下イベントでは英語を基準語として実施した</p> ①「ピザづくり体験イベント」石窯を使ったピザ焼き体験を実施 ②「バーベキュー交流イベント」 ③「ランチ交流イベント」食材持ち寄りのポットラックを企画 ④「ガザチャリティーイベント」 難民支援団体との共催でパレスチナ・ガザ問題についての英語公演及びトークセッションを実施（講師：鳥取大学名誉教授キップ・ケイツ氏） ⑤「おむすび作り体験」 茅葺屋根の家造りや麒麟獅子、釜戸を使った炊飯等の日本の伝統を体験 ⑥「たこ焼き作りイベント」たこ焼きグリルを囲みながらのトークイベントを実施 ⑦「日本アフリカ交流イベント」 JICA主催のイベントにてアフリカ料理の紹介を兼ねたトークイベント及び豆スープの提供を実施（講師：アフリカ人留学生） <p>【実施日】 ①7月22日 ②8月20日 ③11月4日 ④12月3日 ⑤12月16日 ⑥1月28日、2月17日 ⑦2月24日</p> <p>【参加人数】 英語を喋りたいまたは外国文化を学びたい地域住民 日本文化を学びたい鳥取在住の外国人 ① 10人 ②27人 ③10人 ④ ⑤28人 ⑥15人 ⑦65人</p> <p>【実施場所】 ① やどかりバックパッカーズ(河原町河内)② カレーハウスmoona(賀露町西) ③ 河原城広場④ 鳥取市国際交流プラザ⑤ かやぶき交流館(国府町神護) ⑥ 鳥取市国際交流プラザ・くるくる(八頭郡八頭町日下部) ⑦ 鳥取市国際交流プラザ</p>		

	<p>事業の成果</p>	<p>この事業では「遊び」や「料理」を通して鳥取市民と在住外国人がふれあうイベントを企画し、何かをする中で英語を聞き、話すという場を設けることで、実践的な英語学習の場を提供した。英語を話すことへの抵抗を取り除くことが英会話上達において最も重要であるというコンセプトから、外国人を講師として招待し、英語を使って諸外国の問題について考えたり、料理教室や対話型プレゼンテーションを実施。来場者が外国人と交流する中で気軽に英語を話せる環境を構築した。特に英語圏外の外国人や老若男女問わず参加できるように設定し、人種・性別・年齢を気にしない場になるように工夫した。</p> <p>1年目の課題であったような英語が得意でない参加者への配慮についても考え、スタッフが間に入れるように少人数で参加できるようなイベントも織り交ぜながら実施した。一方、より多くの方にイコットの開催するイベントを知っていただく事にも力を入れ、他団体との共催イベントも実施した。</p> <p>より多くの市民の方や外国人に我々が提供する内容を体験してもらおう大人数型のイベントと個別のスキルに対応させた小規模イベントの併用により参加者の満足度は向上したように感じている。結果として継続してイベントに参加する方も増えてきた。今年度はメディアにも取り上げられる場面もありイコットの活動としての知名度も向上してきたと感じる。</p>		
	<p>今後の活動の展望</p>	<p>他団体との共催イベントにも力をいれ、より多くの方にイコットの活動を提供できるようにすると同時に、今年度成果のあった小規模開催という方向性も取り入れながら市民の方に継続して参加してもらえるようにする。</p> <p>また、外国人と市民が共存できるように、在住外国人の方々にも満足していただける方向性も模索しながらイベント内容の向上を図っていきたい。</p>		
<p>費用</p>	<p>総事業費</p>	<p>152,779円</p>	<p>助成金額</p>	<p>74,000円</p>

令和5年度市民まちづくり提案事業【自主事業部門】 事業実績

事業者	団体名	鳥取ふるさとUI(友愛)会	代表	会長 竹本 剛
事業内容	助成事業名	鳥取ふるさとUI(友愛)会情報発信事業に係る「鳥取市移住・交流情報ガーデンと連携した勉強会」および「地域企業と連携した川遊び&流しソーメン開催」事業		
	事業目的	移住者の定住に向けての支援のため交流を深めることを目的とし、鳥取市移住・交流情報ガーデンと連携し、月1回の移住に関する勉強会を、また地域企業と連携して川遊び&流しソーメンイベントを開催する。そのことにより、会の知名度向上に繋げる。		
	事業の内容	<p>【事業の概要】</p> <p>①鳥取市移住・交流情報ガーデンにて勉強会の開催(不定期)</p> <p>②智頭石油株式会社と連携して川遊び&流しソーメンのイベント開催</p> <p>【実施日】</p> <p>①第1回 令和5年8月20日(日) 第2回 令和5年11月12日(日) 第3回 令和6年2月11日(日) 第4回 令和6年3月10日(日)</p> <p>②令和5年7月30日(日)</p> <p>【参加人数】</p> <p>①会員、非会員の移住者 第1回11名・第2回8名・第3回12名・第4回10名</p> <p>②25名</p> <p>【実施場所】</p> <p>①鳥取市移住・交流情報ガーデン(鳥取市永楽温泉町109)</p> <p>②湯谷荘(鳥取市河原町湯谷249)</p>		
	事業の成果	<p>①鳥取市移住・交流情報ガーデンの働きかけもあり、非会員の方の参加もあり新規入会に繋がった。</p> <p>②地元企業に会の存在の認知が高まり、会の協賛へと繋がった。</p>		
	今後の活動の展望	<p>会の認知度向上のために行政、地域企業と連携して、勉強会、イベントを継続して実施したいと考えています。そのことが移住者の定住へ向けての支援となり得ると思っています。</p> <p>ただし、移住者に移住した時点でのUI会の存在を知らしめる方策をもっと作り出していくことが課題と感じています。</p>		
費用	総事業費	60,836円	助成金額	60,000円